

1 以下の各問いに答えよ。

試験問題は次に続く。

- (1) $x^{\frac{1}{2}} + x^{-\frac{1}{2}} = 4$ のとき、 $x + x^{-1} = \boxed{\text{アイ}}$ 、 $x^2 + x^{-2} = \boxed{\text{ウエオ}}$ である。
- (2) 白玉 1 個、赤玉 2 個が入った袋から無作為に玉を 1 個取り出し、色を調べてから玉を袋の中に戻すことを 5 回繰り返すとき、白玉が少なくとも 1 回出る確率は $\frac{\boxed{\text{カキク}}}{\boxed{\text{ケコサ}}}$ 、赤玉がちょうど 2 回出る確率は $\frac{\boxed{\text{シス}}}{\boxed{\text{センタ}}}$ である。
- (3) $a = \log_{10} 2$ 、 $b = \log_{10} 3$ とするとき、 $\log_6 108$ を a 、 b を用いて表すと $\frac{\boxed{\text{チ}}}{a} + \frac{\boxed{\text{ツ}}}{a+b}$ である。また、 $10^{2a+3b} = \boxed{\text{テト}}$ である。
- (4) \vec{a} 、 \vec{b} が $|\vec{a}| = 3$ 、 $|\vec{a} + \vec{b}| = 7$ 、 $|\vec{a} - \vec{b}| = 5$ を満たすとき、 $|\vec{b}| = \boxed{\text{ナ}} \sqrt{\boxed{\text{ニ}}}$ 、 $(3\vec{a} + \vec{b}) \cdot (3\vec{b} - \vec{a}) = \boxed{\text{ヌネノ}}$ である。

2 以下の〔1〕〔2〕に答えよ。

試験問題は次に続く。

- (1) 3 次関数 $f(x) = ax^3 + bx^2 - 12x + 7$ が $x = 1$ で極小値 2 をとるとき、 $f(x)$ は $x = \boxed{\text{ア}}$ で極大値 $\boxed{\text{イ}}$ をとる。また、曲線 $y = f(x)$ の接線のうち、傾きが最も大きいものの方程式は $y = \frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}x + \frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カ}}}$ である。
- (2) xy 平面において $l: y = x + 12 - 3|x - 4|$ 、 $C: y = x^2 - 10x + 24$ とするとき
- (1) l と x 軸との交点の座標は $(0, 0)$ と $(\boxed{\text{キク}}, 0)$ であり、 l と C との交点の x 座標は小さい順に $x = \boxed{\text{ケ}}$ 、 $\boxed{\text{コ}}$ である。
- (2) l の y 座標の最大値から C の y 座標の最小値を引いた値は $\boxed{\text{サシ}}$ である。
- (3) 不等式 $y \leq x + 12 - 3|x - 4|$ 、 $y \leq x^2 - 10x + 24$ 、 $y \geq 0$ をすべて満たす領域の面積は $\frac{\boxed{\text{スセソ}}}{\boxed{\text{タ}}}$ である。

3 等差数列 (a_n) は $a_8 = 22$, $a_1 + a_7 + a_{10} = 48$ を満たす。このとき、

計算用紙

(1) a_n を n を用いて表すと、 $a_n = \text{ア} n - \text{イ}$ である。

(2) $\sum_{k=1}^{2n} a_k - \sum_{k=1}^n a_{2k} = \text{ウ} n^2 - \text{エ} n$ である。

(3) $n = 1, 2, 3, \dots$ に対して $b_n = a_{n+1}^2 - a_n^2$ とおくと、 $\sum_{k=1}^n b_k = 3720$ を満たす n の値は $n = \text{オカ}$ である。

試験問題はここまで。